学校教育目標

- 基礎・基本を大切にし、ねばり強く学び続ける態度を育てます。
- 社会の基本的なルールやマナーを身につけ、自立する力を育てます。
- 心と体を健やかに、はぐくみます。
- 互いのよさを認め合い、共に生きていこうとする態度や力を育てます。
- 人とのかかわりを豊かにし、社会への視野を広げる態度を育てます。



〈ホームページアドレス〉

http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/kamishirane/

上白根中学校の令和3年度のスタートにあたって

校 長 室伏 健治

温かい日が続き、西門の桜が例年よりも早く満開になりました。学校敷地内の花々がきれいに咲き、木々の若葉が茂り始め、春をしっかりと感じることができるころとなりました。



おかげさまで 4月7日に令和3年度始業式、第51回入学式を無事行うことができました。始業式は、昨年、生徒が教室で放送を視聴する形でしたが、今年度は、新2、3年生が体育館に整列して、着任式と併せて行うことができました。子どもたちの立派な態度から2週間ほど前の修了式とは違う、上級生としての自覚を感じることができたように思います。その後、行われた入学式の準備では、主体性をもって役割をしっかりと果たしていました。頼もしい限りです。また、午後には、こちらも今年度は保護者の皆様に参列していただく中で、入学式を行うことができました。35名の新入生は、皆初々しい姿で入場し、一人ひとりが呼名にあわせてしっかりと起立して、丁寧に一礼する姿を見せてくれました。式辞の中で、6年間で培ったものに自信をもって前向きに歩んでほしいことを子どもたちに伝えました。ぜひ、一人ひとりが確かな成長を遂げ、在校生とともに新たな学校の歴史を築いてほしいと思います。学校は、その後も離退任式、学級写真、身体計測、専門委員会選出、部活動の仮入部など年度当初に行われる様々な活動が、今年度は順調に進んでおり、様々な制約の中ではありますが、子どもたちも毎日元気に登校し活動することができていることをうれしく感じています。

さて、今年度から全国の中学校では新しい教育課程となります。教科や領域等の内容に変更があり、教科書も新しいものになりました。併せて評価・評定についても大きな変更がありました。教育課程は新しくなりますが、中学校での教育が目指すものは、社会に出て自ら生きていく力を育てることに変わりはありません。学校は、学習はもちろん、様々な教育活動、集団生活を通して学び、成長していく場です。本校では、学校教育目標にあるように、子どもたちが、目標をもち、それに向かって自ら考え工夫し、粘り強く取り組んでいく態度や生活の中で、話し合い、協力し助け合うことを通して、互いを認め、自他を大切にする気持ちを育てていきたいと考えています。本年度も、1年間、この目標に向かって、本校教職員が一丸となって、丁寧に取り組んでまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き本校教育活動にご支援、ご協力をお願いします。

上白根中学校は50周年!



50年間の伝統

~今までに感謝 明日からに希望~

入学式 中学生活のスタート



4月7日、令和3年度入学式が行われました。今年度も新型コロナウィルス感染拡大防止の影響で内容が縮小されましたが、新入生のみなさんの 礼法(作法)がしっかりしており、向上心をもって中学校生活を送っていこう

とする気持ちが伝わりました。その前向きでた くましい姿を見てうれしくなりました。

まだまだ中学校生活への不安があるかもしれませんが、一日でも早く 解消するように努めていきます。

また、理想を一日でも早く実現できるように努めていきます。 保護者の皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



着任 · 離退任職員紹介

本年度、次の教職員が4月より本校に着任いたしました

〇 鈴 木 善正 主幹教諭 (社会) 上飯田中学校より異動 〇 小 又 綾 子 (養護教諭) 軽井沢中学校より異動 教 諭 〇 今 野 紗也香 諭 (理科) 教 〇 石 川 暢 教 諭 (個別支援) 岡津中学校より異動 ○ 齊 藤 眞知子 諭 (理科) 境木中学校より異動 教 樽町中学校より異動 林 彩 教 諭 (保健体育)

また、次の職員が退任・離任いたしました。

謙二

〇 内 藤

〇内山 良信 主幹教諭 (4年間勤務) 十日市場中学校へ異動 養護教諭 ○ 金 澤 あゆみ (9年間勤務) すすき野中学校へ異動 〇 黒 﨑 美 里 退職 教諭 (5年間勤務) 〇 竹 内 進 教諭 (1年間勤務) 鴨居中学校へ異動 信男 〇 濵 口 諭 (2年間勤務) 教 〇 藤 本 知 佐 教 諭 (2年間勤務) ○間所 賢 文 教 (1年間勤務) 諭

(1年間勤務)

教諭

健康診断について

昨年度は、コロナ渦の影響、延期となり異例の時期に行った健康診断ですが、 今年度は、今のところ予定通り行われます。4月 12日(月)には、身体計測が行われ ました。計測の時間の前の放送でも伝えましたが、自分の体の成長を知ることはとても 大切なことです。成長期の体にはさまざまな変化や成長があり、その大切な時期に 勉強や運動に十分な力を発揮できる状態か、体の不調につながる病気がないかを 調べることが健康診断の目的です。

"自分の体を正しく知ること、必要なら適切な対応をすること"が、"自分を大切にすること"につながるとも思います。毎年同じこと…などと思わずに、丁寧にしっかりと健康診断を受けて、(まだまだマスクはとれませんが、)元気に学校生活を送ってもらいたいと思います。

特別支援教育について

横浜市教育委員会の「特別支援教育を推進するための基本方針」をもとに、 各小中学校では、一般級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒に対して様々な 場面での支援が進められています。

本校でも、学校生活に心配や不安があった時の相談はもちろん、支援が必要な 生徒に対して個別の課題学習の検討や、継続的な生活支援・相談活動を行っています。

特別支援教育については、本人、保護者と担任及び特別支援コーディネーターとの相談の上、校内委員会(担当教員の会議)で指導方針を話し合い、進めていきます。 ご希望の方は担任にご相談ください。

特別支援コーディネーター: 吉村 淳

~上白根中学校いじめ防止基本方針~

- 1 いじめを未然に防ぐために、生徒一人ひとりが自己有用感を得られるような活動(ボラン ティア活動や生徒会活動、行事など)や学級、授業、部活動などで生徒一人ひとりが安心 できる居場所をつくるなど潤いに満ちた学校風土を構築します。
- 2 いじめに対しては、上白根中学校のどの集団、どの生徒にも起こりうる可能性がある最も 身近で深刻かつ重大な人権侵害であり、いじめは人間として絶対に許されない行為として、 いじめ防止対策委員会を核に組織的に対応します。
- 3 学校は、必要に応じて、「児童生徒の健全育成に関する警察と学校の相互連携に係る協定 書」に基づく警察との連携など他機関と連携し、その解決にあたります。

セクシャル・ハラスメント相談窓口

あなたの心と体はあなた自身のもので、あなたは世界でたった一人しかいないかけがえの ない存在です。だから、あなたには「自分の心と体を大切にする権利」があります。

その権利を奪う「セクハラ」には、きっぱりと「いや」と言ってよいのです。「いや」と思う 基準は人によって違うと思いますが、ひとりで我慢したり悩んだりしないで、信頼できる誰かに 相談しましょう。学校の相談窓口は次の二人です。

今、悩んでいることはもちろん、これまでのことでモヤモヤしていることでも構いません。 誰かに聞いてもらうことでスッキリすることもあります。気軽に声をかけてください。

小又 綾子(養護教諭)、吉村 淳(生徒指導専任)

※教育総合相談センター(671-3726)もご利用できます。

5月・6月の行事予定

5月8日···土曜参観日、PTA 総会、遠足•自然教室説明会、修学旅行説明会、部活動保護者会

19日…尿検査(一次)

20日…歯科検診

21日…心電図検診(1年)

26日…眼科検診

27日…全国学力学習状況調査(3年)

28日…体育祭

6月3~5日…2年自然教室(7日…代休)

4日…1年鎌倉自主見学

11日···尿検査(二次) 12~14日···3年修学旅行(15日~16日···代休)

18日…耳鼻科検診

21~23日…定期テスト1

25日…授業参観日、保護者進路説明会

29日…生徒総会

